

24億9千万円の温泉計画にストップをかける!

くらしと市政にとって大事なときだから…



試されずみの

戸沢ひろさんの出番です

戸沢ひろゆきの
約束

温泉ストップ。くらしの願い実現へ全方

「お年寄りと子どもは宝」の立場で30年

- ▼介護保険料・利用料の軽減
- ▼「るのバス」の路線拡大・増便
バス3台（約四千万円）増やせばできます
- ▼乳幼児医療費無料制度の充実

年間四千三百万円で入学前のすべての子どもの医療費を無料になります

- ▼30人学級でゆきどいた教育
- ▼耐震診断・リフォーム助成制度新設
年間四百万円でできます
- ▼生活道路や通学路の改善・整備

日本共産党

ご存知ですか?
**市政を動かした
数々の実績**

保育料の大幅値上げをやめさせる

「子どもは宝」を信条にがんばる戸沢
市議、市議会の福祉委員長をし、20年
ぶりに開催された保育料審議委員会の会
長に就任（98年）。

市長が保育料を値上げの検討を求めて
市長が保育料を値上げの検討を求めて

きたときに、「値上げしないで」の声を
答申にもりこみ、福祉委員長の間、大幅
値上げをやめさせ、三多摩で4番目に高
かつた保育料を13番目にしました。

**体育施設の使用料半額・生活道路の整備
道理ある提案で市政を動かす**

市民の願いを条例案や予算修正案とし
て提案して、市政を動かしてきました。

◆高齢者の「無料スポーツバス」が廃止
されたときは、「リハビリのために
通っていた足が遠のく」という声をと
りあげ、温水プール利用料を引き下
げる提案を行い、これがきっかけとな
る提案を行い、これがきっかけとな

り、65歳以上の体育館使用料を半減さ
せました。

◆「ムダな開発を削つて生活道路の整備
を求める予算修正案」を提案。道理あ
る提案を市も無視できず、次の議会で
同趣旨の補正予算が実現しました。

**積極提案で、残土規制条例、
清流保全条例の制定へ**

戸沢議員は、全国の先進的な制度を研
究し、積極提案で次々と自然を守るルー
ルを実現してきました。

90年には四万十川の「清流条例」の研
修を提案し、以後、13年かけて清流保全

条例を実現、乱開発を許さない残土規制
条例も提案してから3年間、粘り強く取
り組み、実現しました。



新たなムダな借金を許すのかどうか、くらしと市政にとって大事など
きだからこそ、市当局とも堂々とわたりえる「試されずみの議員」が
どうしても必要ではないでしょうか。

6月5日
市民が選択
する日です

くらしと市政にとって大事な時だから… 試され ずみの日本共産党市議が どう しても必要です

議員7期
30年

温泉建設24億9千万円のムダづかいにストップをかけ、税金の使い道をくらし・福祉優先に切り替えさせてゆくためには、市民の立場で市政を動かしてきた実行力が試されずみの議員がどうしても必要ではないでしょうか。

「お年寄りと子どもは宝」の立場で
市民とともに市政を動かしてきました
いつも市民との対話と宣伝を欠かさない元気な姿は有名です。議会でも30年間一度も休まず（本会議）、委員会での質問回数は最多と大活躍。積極的な条例提案などで、市民の願いをつぎつぎ実現させました。



98、99年市議会福祉委員長、保育料審議会会长をつとめました。市長が保育料の大幅値上げの検討を求めてきたとき、多くの保護者や保育園関係者の意見を聞き、「値上げしないで」の声を答申にもりこみ、大幅値上げをくいとめました。この結果、三多摩で4番目に高かつた保育料が、13番目まで下がりました。



体育施設の使用料半額・生活道路の整備
道理ある提案で市政を動かす

市民の願いを条例や予算修正案などの議案にして提出、実現させるという他の党にまねのできない活動をすすめできました。

▼高齢者の「無料スポーツバス」が廃止されたとき、「リハビリのために通っていたのに足が遠のぐ」という声をとりあげ、温水プール利用料を引き下げる提案を行い、これがきっかけとなり、65歳以上の体育館施設使用料半額を実現しました。

▼「ムダな開発を削って生活道路の整備を求める予算修正案」を提案。修正案は他会派によって否決されましたが、道理ある提案を市も無視できません。次の議会で同趣旨の補正予算が実現しました。

- ▼公共料金値上げ計画ストップ
- ▼介護保険料・利用料の軽減
- ▼JR五日市線の増発・改善
- ▼「るのバス」の路線拡大・増便
- ▼乳幼児医療費無料制度の充実
- ▼安心してかかるる阿伎留病院に
- ▼住宅の耐震診断・リフォーム助成
- ▼生活道路や通学路の改善・整備

24億9千万円の
温泉建設見直せば
実現出来ます